

学校での課題例

家庭・地域での課題例

令和3年度埼玉県学力・学習状況調査

読書

進学

基本的な生活習慣

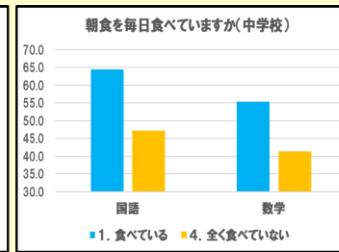
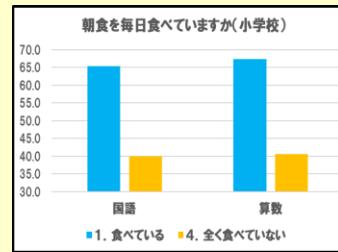
蔵書

1か月に、5冊以上の本を読みますか(教科書や参考書、まん画や雑誌は除く)

単位(%)	小4	小5	小6	中1	中2	中3
深谷市	48.1	44.4	35.8	20.4	10.8	9.9
埼玉県	42.2	38.1	31.0	20.8	14.8	11.1
差	5.9	6.2	4.8	-0.4	-4.0	-1.2

将来大学まで進みたいと思いますか

単位(%)	小4	小5	小6	中1	中2	中3
深谷市	31.5	29.3	33.2	35.1	39.9	48.5
埼玉県	32.9	33.2	36.8	40.7	46.4	54.2
差	-1.3	-4.0	-3.6	-5.5	-6.5	-5.7

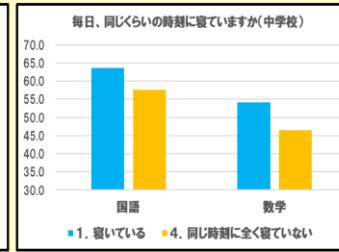
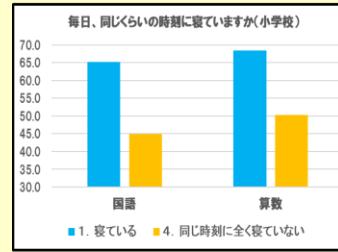


家には、自分や家の人が読む本が101冊以上ありますか

単位(%)	小4	小5	小6	中1	中2	中3
深谷市	28.4	35.9	36.0	30.7	33.3	31.2
埼玉県	28.6	35.5	35.5	34.9	36.2	34.2
差	-0.2	0.4	0.5	-4.3	-2.9	-3.0

読書は、豊かな心を育み、充実した人生を送る上でとても意義深いものです。よりよい生き方を模索している子供たちは、読書から大きなヒントを得ることができます。人生の「水先案内人」ともなる本との出会い、読書の大切さを再認識しましょう。

教育は子供たちの「自分さがしの旅」を扶ける営みです。目標を立て、努力している子供たちが、その目標を叶え将来を描くために、どんなプロセスが必要か、一緒に考えることが大切です。



身近に本を揃え、「『**文化的環境**』を整えておくこと」が、やがて子供たちの成長、そして大きな飛躍につながっていきます。読書を通して、家族でふれあう時間を大切にしましょう。

子供たちが目標を立てて夢を叶えるには・・・  
**どんな将来を見据えているのか、そのために、何が必要か、学校や家庭での話し合いを深めることが重要です。**  
 それには、**豊かな人間関係を不断から築くことが大切**となってきます。

習慣形成の基本を身に付けることは、社会にはばたく子供たちの基盤づくりとなっています。左のグラフは、生活習慣の差が、国語・算数・数学の平均正答率の差となって表れていることを示しています。基本的な生活習慣を身に付けることは、勉強する上でのケアレスミスを防ぐためにとても大切なことです。  
**「早寝・早起き・朝ご飯」、みんなで子供たちを見守り育てていきましょう。**

参考 学力・体力が全国トップクラスの福井県の取組を探る

**経済的豊かさ・生活の安定感**

- 信頼される学校づくり**
- 家族総出で働き、みんなで子供を見ている**
- 地域ぐるみで子供を見ている**

学校: 昔と今をつなぐ伝統 信頼で成り立つ「無人購買」  
 中学校内に、店員がいない状態で文具を販売する「無人購買」があり、**収支のプラスマイナスゼロが1200日以上続き、不正やミスもなく、今も記録が更新**されている。

家庭: 共働き世帯率 **全国1位** 福井 60.0% 全国 48.8%  
 就業率女性 **全国1位** 福井 51.7% 全国 45.4%  
 近居・同居の祖父母が近所の子まで面倒を見る例が語られるなど、子供たちが豊かなネットワークの中で、安心して学んでいる風土を垣間見ることができる。

地域: スポーツ少年団(小学生)加入率 **全国6位** 福井 23.2% 全国 9.8%  
 子ども会加入率 福井 64% 埼玉 22%

**絆を深め、つながりをもつこと**  
 学校・家庭・地域が、それぞれ絆を深め、**豊かなつながりの中で子供たちと向き合い、「生きる力」を育み、確かな学力を培っていくことが大切です。**

学校の取組 → 裏面  
 ご家庭でも一人一人の力を確実に伸ばすために

家庭でもできることにチャレンジしてみましょう。例えば・・・

- 新聞に目を通して、興味のある記事を見つけてみよう
- 様々な分野の本と出会って読書をしてみよう
- 学校での出来事を話題に、親子の会話を増やしてみよう
- 様々な体験をしてみよう

お子さんのやる気高めるために、たくさん会話をし、よかったところや努力したことをほめて、お子さんに自信を持たせることが大切です。